

街の話題。 2010

「第2回男女共同参画フェスティバル」

平成21年9月5日(土)・田原文化会館(多目的ホール・音楽練習室ほか)

市内でさまざまな活動をしている団体・個人の方が、活動内容の紹介や他団体との交流を通じて、それぞれの活動をより活性化させ、「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現を目指すために、田原市男女共同参画懇話会の主催により開催されました。

フェスティバルには39の団体や個人が参加し、活動内容を紹介するパネル展示、手づくり品の展示販売、相談コーナーなどのブースを出展しました。また、会場中央に設けられたステージでは、読み聞かせや寸劇、フラダンスや太極拳のレッスンなど、日々の活動紹介などもあり、市内外から約400人が来場されました。



▲参加団体の出展ブース

参加者の声

- ❁ なかなか活動を発表する機会がないので、このような気楽に参加できる場所がもっと必要だと感じました。
- ❁ 団体の方々、お客さまの笑顔がたくさん見受けられました。
- ❁ もっと若い方が来てくれるとうれしいですね。
- ❁ 他の団体との交流の場になって、いろいろな情報を見聞きできる機会だと思います。ぜひ続けてほしいです。

◆あいち国際女性映画祭2009 田原市会場

フェスティバルの午後には、「あいち国際女性映画祭」のサテライト(補助)会場として、映画祭が開催されました。この映画祭は、女性の生き方などをテーマにした作品を上映するとともに、世界で活躍する女性監督などをゲストに招いてお話を伺い、男女共同参画社会実現への足がかりにしようというものです。

田原市会場では、韓国映画『飛べ、ペンギン』が上映されました。上映前には、成章高校吹奏楽部の演奏で盛り上がり、上映後は、この映画のプロデューサーを務めたナム・ギュソンさん(韓国)によるゲストトークが行われました。

映画は4話のショートストーリーで構成。加熱する教育問題や他者への偏見、熟年離婚といった韓国社会の抱えるさまざまな問題点をコメディ調で描かれた作品で、親しみやすく、日本で暮らす私たちにとっても共感できる内容でした。また、ナムさんのゲストトークでは、韓国の教育事情や映画製作のエピソードなどを聞くことができ、有意義な時間を過ごすことができました。



◀ゲストとして来場したナム・ギュソンさん(左)

たはら男女共同参画ニュース

ウォーク・トゥギャザー

「共に考え・共に歩もう」

Walk Together Vol.6

はじめに

たはら男女共同参画ニュース『Walk Together ウォーク・トゥギャザー』は、男女共同参画について十分な理解を持ち、性別に関係なく、あらゆる社会活動に意欲を持って参加することのできる、「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現を目指すため、男女がお互いの理解を深められるような、身近でたまりになる話題をお届けします。